家庭系ごみ有料化説明会 Q&A

1. 日時:平成27年2月21日(土) 10時から11時

2. 場所:玉縄青少年会館

3. 参加者:41名

Q	A
1 陶器類、ガラス類の出し方で、割れたものは危険・有害ごみで、割れていないものは燃えないごみで出しますが、例えばちよつと欠けたもの、ひびが入ってしまった場合はどちらに出せばよいですか。	鋭利な部分がありますと、収集員が怪我をすることもありますので、新聞紙などで包んで危険・有害ごみで出してください。よくいただく質問の中で、割ったら危険・有害ごみですね、と尋ねられますが、市の立場としては割らないでください、とのお願いになります。ひびの場合ですと判断が難しいのですが、危険かどうかを判断基準にさせていただければと思います。
2 製品プラスチックでPP、PEと書いてなければプラスチックだと分かって燃やすごみで出すということですか。	プラスチックの素材は多数種類あり、さまざまな違う素材でできたものがあるので、素材が分からなければ燃やすごみになります。パンフレットにある18品目以外でも単一素材でPP、PEと分かれれば製品プラスチックに出せます。
3 プランターで50センチメートル以上は粗大ごみですが、半分に切れば製品プラスチックで出せますか。	結果的に50センチメートル以下であれば製品プラスチックで出すことができます。
4 プラスチック製の植木鉢で割れている場合は製品プラスチックで出せますか。	土などの汚れが落としてあれば出せます。
5 有料化することにより燃やすごみを3万トン以下に減らすことができるということですか。	戸別収集と有料化をセットで行えば、3万トンを超えてしまう状況になる可能性はあります。
6 有料化することにより年間どれくらいの収入が見込まれ、どれくらい積立られるのですか。	現状と同じ量のごみが出されたとした想定で約3億5千万の収入で有料袋の経費等で約1億を想定しています。残る費用の一部を基金として積立する予定ですが、詳細は今後お知らせすることになるかと思っています。
7 ごみを減量するというのであれば、地元のスーパーなどへの過剰包装を減らすことの申し入れはしたのですか。	業界団体等に過剰包装を控えていただくようこれまでお願いはしていますが、反対に、お客様の方から付けてください、と求める方が多い、との声も寄せられています。提供する側と合わせて、買い求める側の意識改革も必要ではないか、と考えています。
8 電動のごみ処理機を使っています。電気代が非常に高く、燃やすごみで出した方が安く済むことになり、ごみが増えてしまい減量に逆行することになりませんか。	特に電動型の場合は電気代等の維持管理費が掛かるので、コストのみの観点で比較すれば、有料袋で出すよりも、電動型生ごみ処理機を利用の方が割高になるかと思っています。市民に負担を掛けるのか、と言われるかもしれませんが、市としては、各ご家庭単位でのコストメリット、という観点から生ごみ処理機をお勧めしているということではなく、各ご家庭から出されるごみを少しでも減らしていただくために、ご協力いただきたい、という観点からのお願いになります。
9 製品プラスチックを誤って燃やすごみに出してしまったり、ビデオテープを誤って燃えないごみに出してしまった場合、1つでも入っていたりすると回収されませんか。	分別を間違えている場合は、分別をお願いする貼り紙を付けさせていただきます。
10 紙おむつは有料袋で出してもよいですか。	有料袋を使っても構いませんが、紙おむつのみであれば有料袋を使わないで出すことができますので、ご活用ください。
11 燃えないごみで50センチメートル以下で袋に入るものは、全部まとめて出してもよいですか。	かまいません。
12 紙おむつで尿取パットはおむつとして出せますか。	かまいません。
13 透明、半透明の袋はどこまでが半透明として見られるのか収集員がどうやって区別しているのですか。	例えば真っ黒な袋等で中身が一切見えないような袋は半透明とはみなしません。例えば白いレジ袋などで、手を入れてうっすら見える程度なら半透明とみなし収集しています。
14 他の地区から早朝にまとめてごみを捨てていかれる方がいて困っていますどうしたらよいでしょうか。	相談の窓口として、今泉クリーンセンターに連絡し情報をお知らせください。今後の対策としては個別にご相談いただければと思います。
15 容器包装プラスチックは今まで通り無料ですか。	今まで通りです。